

戦 評

大会名 平成23年度第8回東北クラブバレーボール選手権大会(みちのくカップ)

6人制 ・ 男子 ・ 決 勝

会 場 : 岩手県一関市

(NECネットワークプロダクツ(株)体育館)

主 審 : 荻原 充 (宮城)

副 審 : 斎藤 隆介 (山形)

試合結果

<u>VC秋田</u>	1	$\left\{ \begin{array}{l} 17 - 25 \\ 26 - 24 \\ 24 - 26 \end{array} \right\}$	2	<u>山南クラブ</u>
-------------	---	---	---	--------------

戦 評

試合時間 1時間 15分

第1セット、山南1番櫻田と6番澁谷が強烈なスパイクで連続ポイントをあげ、終始リードを保ったままセットを先取する。

第2セット、終盤まで一進一退の攻防が続く。秋田は8番森本と11番太田の攻撃で得点を重ねる。対する山南は、両エースと13番加藤の速攻で切り返すが、最後は秋田8番森本のスパイクでセットを取り返した。

最終セット、両チームともに攻守にわたり好プレーを連発し終盤までもつれ込む。

しかし、最後は山南1番櫻田のブロックポイントで試合にピリオドを打ち、山南クラブがみごと初優勝の栄冠を手にした。

7～10行にまとめること。

戦 評 者 : 塩井 和幸 (岩手)

岩手県バレーボール協会 審判委員会